●中華民國元年四月十二日●

●即壬子年二月二十五日泰

**等訛案駁項散布謠言勢將解散** ●五族聯合會開會後有趙萬鄧 文治爲內外蒙古宣慰使將發表 <u>©©©©©©©©©©©©©©©©©©</u> 軍員須在科員以上段以人多官 ●王人文為川演宣慰使係由川 ● 榮勳專辦蒙藏內務故內務次 任命彭英甲補授甘肅布政使此令京宥 豆食大總統擬命阿穆爾靈圭唐 **@30000000000000000000** 軍界統一會堅請叚總長位置 · 奕劻與袁大總統談話力任宗 (四月十一號發) 電。 加合電 (蓋天箭去矣) 意大義統唐義・ 安慶電(微州並未派兵)全院同郷會盟軍 頒發關防盜於十號啓川鹽此電開徐州陳幹町 都督各軍司令均鑒徐州第三十 **炳王澤南呂太徽維鏞侯霖聶國華韓開河許嘉賢** · 總次長黃留守各都督各司令各報館各團體均 理徐總督王都督皆受會員比晚由孫總理祖任捐理黎小約鑒昨日本會餞別孫總理到者盈座唐總 悉馬張二君<u>盛意可</u>感大通事通電計建中山先生 丁照普合電陶實業協會總部住實業部印 祝者也中國同盟會本部同人明地立口資以爲本會進行之實力是本會所醫香藏 太原間都督四安張都督上海陳都督長心譚都督 並未入城徽州並無滅兵之說此復統筠青 定正會長馬君武副會長萬葆元幹事余煥東高文 **海瀬司鑒的會於四月六號開第一次常年大會舉** 捐二千元徐王各以萬計爲此務夕我《力爲提倡 墨南莞都督成都尹州督武昌黎副總統同門會協 陳都督兩昌李都督、慶孫都督烟臺屬外際都督 銀三十一萬六千元黃協理認捐五萬元唐總理認 南京電 (同即會流) 濟南胡都督廣東 織省議會 南京電 000000 日 | 吉紳反對路議局違法另行組 緊馬車不股 緊馬車不服警局定價罷市四 吉林 (啓用闕防) (質業會舉定職員) 要電台 (四月十一學發) **袁大總統各部長各** 九旅奉到陸軍部 商務急待提與河工速宜餘溶以及重修於房添購 河司各一萬爾共約七萬雨此協濟工需歲撥之 泰大總統命令將照厘六岸交由鹽政處經理則江 四外兩鎮保存曠防營得不經濟六吳工次第修葺 練一覷及一混成團所需自倍而兼之從前各省協 之的数化三共約一百六十餘萬兩此外臨時恊馱 財政、所屬省加價十萬兩共約一百四十餘萬兩 尚不在內當日新軍僅一協歲出已屬不少个則編 八萬兩躁觔加價十萬兩河南二萬四千兩叉江南 是溢銷五十萬兩兩准運司三十萬兩彈省斷頜十 濟萬有防軍歲商之的於也協濟新軍練儲者爲四 又前清軍平指撥三十萬兩此協濟新軍練鹼嚴璬 兩担屬四局約强六萬數千兩共約二十 工碟潘庫各二萬四千兩灣四成烟油六種約四萬 於也協**濟**齊有**防**營者爲五河正陽一成鹽原約共 千兩拐由關三千兩份浙運司各二千兩兩准兩 手軍務各件樂解料理清楚各條關部亦已取銷即 都督爲江北地方 鼓勵之處出自鴻施具 未使沒其所長臟該員該領地如何酌予後與以示。..... 要政宛城時關选起危險萬分該局員王慶善深明 太義持以鎮靜並以軍轉第中關係非淺仍照常督 助苦守四周月舊歷元日早與府縣築城逃走散勇 起義後南北線斷帽局旣無報資挹注又無鄰局援 總統交通部長本華電政總局長均鹽南島自民國 調查外是否貴軍賠查明速獲食貯務雁行 如不承認即加涂數請電知運軍都督等語除派員 哭.具等件佔據不此初索洋四百元酒席十桌據言· 源四巨鄉黃陳裕仁等呈稱有鴻軍光復團團导張 **荷江電**(查明邁電斯索) 北蔣解行叩印江北都督機關報處蒸 前仰勞鈞邦電示方針蕣維江北大局千磚萬祿江 所深知雁行每一愁思麵安寢食來源。絕羅斯無 而來日方長殊難爲繼此後究應如何指稱的欵之 危險雁行懷性一身不足情其如江北大局數十萬 生 爾何况江北爲南名 門戸素稱重鎮我 八總統早 河工則大汎將至 饑民報道農事已愆前途 > 種種 陳都督鑒頃據桃 **勒素苗人又在城指索的項幾酸大變復招集錄鐵** 層地方人民於不顧及事罕平高則國頗歸來坐享 都督黔八常時無或異識者固儼於張趙之威抑以 四縣橋有車都川路河北省東灣電知 可怪者常出巡時本堂宮都督乃沿途次開山堂所平鎭遠銅仁各處指索餉銀一萬餘金行同玲劫尤 知有都督楊赴湘後留兵站隊在銅仁排官楊隋武・ 人限楊之纋凱已可概見日楊出省购月無一字回 **各者數百家種觀不法與難罄逃銅仁紳香陳習培** 隊官陳勉秀携械擁衆回黔肆擾龍里資定一帶被 玉屏各處兵隊屯駐蠅仁姦淄瑪掠無貯不至其部 用旗幟均需某漢不字樣以致民間只知有龍頭不 梁翰一萬五千金所部兵隊沿途肆意淄構又在黃 出巡甫出省垣一日即被續封四方騰笑張藉此再 加睡桑楊旣受制張黃志不得是索飾六七萬籍名見好兵鬥骸使橫索賞錄爲自圖計至爲黃澤霖面 迅雷食謂楊若回黔黔人無峷黔地僻遊一切情形 提倡公口濫招匪徒種種爲害地方楊實縱之惟以 前都督楊燕誠自武昌來電體已得孫大總統海助 無功績又鮮才能反正後 不任都督毫無表見張黃 外省答有未悉不憚附樓鹽撮要且陳查楊藍誠本 **翰械並加給委任狀促令歸黔云云闔省震恐如**軍 同再造**方**體此後安奪 姦屬當可常保殊前日得閱 堯任臨時都宮空豪俯尤以上各情月經電達前後 攝又落和臟已成無須北伐鐵留須軍可令磨公機 **買防電(葡留演軍司令為本督)(拒絶楊本督・** 託威福大局教平而黔屬已深非滇軍留駐不能鎮 二十日治亂迥殊商族四通婦孺獸忭黔人感激有 專匪之亂壓熈已極紳民等密遣代表赴減乞援豪 並開登報轉售貴州人均鑒黔省張百麟趙源全等 **袁大韓**統黎副**雄統孫中山**先生各都督各報館

效果不得不授據礦章立案申禁民國首重實業從

世 批挖土非致本地粉粉效尤公司範圍一旦破壞

今實業可政事部批准解除礦禁到**李設棧收買**士

人別立公司歷年海守近有集成公司自稱察奉貴

碗三里內不准他人另開**除**口並援照開**平蟒**止商

潭鑒摅萍礦角稱本碳向援湖南礦産大城十里小

上海電

(重申本郷煤礦禁予) 長沙都督

元等暨紳市學各界同叩電務處政務處代.

馬牛陶張元齡陳光濤陳廷癸鄧希濂父明鈺楊恩和詩鎔設宗華年思勒李端癸華之鴻李忠長朱助可澄陳鄭麒高培焜于總楷唐積驅何麟審黃欹貞

得回點以死激生他變臨類惶遽不勝迫切待命之

爲此電照俯念點省託命有人軍情一致迅令楊不

**戴**已公議論將臨時二字取館鎮邦黔疆長裔保障

我唐都督出帝民於水深火熱中景諸莊席全體擁

・以武力相見縱犧性生命猶勝於荃釋處死也令率

**加楊不知自貴擴衆回黔妄生希與吾點人全體發** 

人雖爲豈不知納楊則以雖幸生拒楊氏可以不死 身命財產可知楊如淶黔是明明昭黔民於死地黔 公同識楊之行爲才藏旣如此必不足以保全齡

凹著倫陽歷四月十三十四月如果演放飛艇所有淞滬段之客車自上午十一點四十五分由上海至炮台 一樣百數十種偷蒙杆顧格外克巴歡迎易勝組 NJ1113一樣百數十種偷蒙杆顧格外克巴歡迎易勝組 NJ1113一本號專選班簽各省國貨因謀同而工界生計已數十年貿與價 治切情形迅躁巨暴以解倒懸上海華洋囊場會代

海」棋

盤

街

金

里

中

和

廣

**黎共和宣布五族一家砜外事亦旣解決蔚所有經** 

限廷权

人請簡

0000000

00000000

長特命兩人

000000

少甚焦灼

00000000

**礼黨可保護事** 

乞弗**受点以免精冰糖**轕用特替報通告再以上各項單製從未向人抵押特此聲明 73,1101田四分零二毫共計田十三畝三分四厘九毫鄙人向來經商在外所有以上所開田畝方單小票轉件會在嗣三十二號十六年里一畝五分二厘七毫叉來字。十二號十二年田六分四厘八毫次來字三十九號三近田三十二年田一分九厘八毫,第七號十二年田、畝三分五厘九毫大字五號四丘田四分零二毫九三**國洪**字十一年田一分九厘八毫,第五年則田八分一座又天字母第八號廿二年田八分六厘二毫叉第九號十二年田、二國天字母第九號第五年則田八分一座又天字母第八號廿二年田八分六厘二毫叉第九號十二年田、

· 按演由與會所提之計萬人終必爾死上海一百六百餘元存數無多慕捐困雖已極者本月內無巨數接為多慕捐困雖已極者本月內無巨數

會從上年十月起至現在止收銀三十萬兩洋九萬二百萬般會十僅拯一每日餓死者仍有數千人敝

●北京袁大總統約鹽敝會在江皖北所辦工

堪修河地 係切實有裁約共振清二十萬人惟**炎**民

以杜覬覦祈賜覆漢冶李公司董事王存懿等系

迅賜取消鎮成公司在齊設棧開挖土井並申嚴禁

看並附鉅股尤爲利害相關董事等一再**编說電**求

前保護工商章程自必繼續有效準礦商源公司貨

十萬借於難成無灼萬狀發之大總統念異民慘死





要多成恐不安」

不

禁

車

加州有設

廣

電水角石間

一洋分水

學枝燈泉芬壽別調業花佛擊先昇壽霧秋泉盛華風秋來利剛先秀 吳 孫 戒 新最不良 三吳 慶 水 何 四 於 演 鳴風葉紹山少 奇 不良 三鳴風順連花仙學家 四 香鯛戰 橋陽洛片影傳迷碑陵士進四村杰伯風河 號五十九百五話 Z 762 王錢李應趙金賽陳陳陳彭陳徐後胡胡蔣李殿彭陳雲殿韓陳周周 仁金金桂渭增理後金小桂鳳炳春念鳳連玉後云金上後银春連連 奎玉友林釗景豹猫龍貴芳仙華昇七林元水炳飛虎飛益夫來生秦 街 新 大。西 路 演 用 准... 戲 Ħ. 虚 月。 綠林潘 丹廟芳桂灣君人福君水燕黎甫桂 吳 李 徐 李 徐 佐 取 久子俊人林燕 史 期 臣芳 畢 請奇陳李六飛事俠 林青 取 臣富仙凰奎祥風凰 羊 華 陽 廟逛 十 一 代 卷 山 准 夜 月 曹福徐線林孟潘縣趙子交張全班 萬桂燕杜擊鴻桂牡月廷幻奎班 區芳林丹卿華芳丹來據俠武演 清 絃 拿本全玉君金壁處 田 計 **村 名大**紅顯霧 傳女俠)作成至 三零百 號  $\equiv$ 德

園 条 貫 迎 中 路 石 到新次初名著都京請特

登復恢 ™演准夜六念月 廣 君舟藝劉 念紀復光檯連演排 • **≅演開日擇** 臺 合肥 群 当生鬚 第名著迎歡下天 夜津声 IE.

天三價减大別特起五念 角位二 人種。 工 殿好作傑唱集戲新本片五演合角坤等優名著頌特戲夜五念 日 月 張 林 周 翁 梅玉紅裡泉少玉黛寶桂倩梅 柴 云子寶桂 計砂紗劍藏魚 張 張 張 翁 艷戲子 泉正 文好 奎作 倩 梅 社 文傑 少眞三 教 娘 謖馬斬 呂 白 周 **峯 昭**山 云 筱收大 山 梅衣刎 玉 饗 桂 件 九公

如 趙 2四 舞 新 新 夜潘桂芳 煩特 綠牡丹 趙君玉 孟鴻羣 趙月 來 行 全 府 名 大綠 本 全 徐 林 森 計 -, . 絨 臣 甫 潘 册 清 來 奇 鳳 灘 月 玉 趙 趙 陳永白 李 風陣 改任天知 改任天知 歌所 東京 東京 東 天蕭天呆 陳鏡花 王无恐 員傳景 團俠 本別 女佈 全特 光 電

		(版	THE RESERVE OF THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN	(報聞	新)	(張	三 第)	ga ya dhir waxay ga waxayay ga ga sa waxay a hayaa ayaaya
主	為・酸・以・山。 山東・宮・躍・山 東・豪・民・霊・山	腎・我・腸・來・オ・	防·税·沃·沃·	之· 檀 · 速 · 庶 · 爭	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	式・食・ ・食・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	職・日・奉・徳・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	課 课
髮	督・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	の・選・ボース ・	深・蔡・私・為・ 李・濟・其・天・ 基・民・所・下・	· 义 · 义 · 益 · 有 · 交 · 用 · 本 · 匪 · 吉 · 绐	<ul><li>仰・孫・武・統・</li><li>・敬・武・昌・一・</li><li>・求・蔣・革・之・</li></ul>	オ・見・共・多	同 带 曾 日 <b>聚</b> 图 公	香·禄 ~ 新 』
多	日・去・極・總・之湾・張・瑞・龍・東・呈・争	オ・然*近・氏・功・ 之・背・謀・國・猷・ 心・來・遠・進・卓・ 涼。則・敏・行・楽	魚·如·劉·公·	中。前。蔣•得•訊	・飯・ <b>瑚・</b> 命・效・ ・令・武・こ・昨・ ・孫・兩・大・特・	<b>態・京・已・水</b>	た 袁・如・隷・夢・祥 図 大・得・同・問・答	對之事 聞
S S	音・建・西・云・本 を を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	行・幸・處・之・統・ 一之・法・ 一之・法・ 一之・法・ 一之・ 法・ 一之・ 法・ 一之・ は・ 神 ・ 神 ・ は・ は・ は・ は り り り り り り り り り り り り り	方・志・張・全・傳・泉・振・大・	是 + Ⅲ • H • Ⅰ • Ⅰ	・將・南・是・副・	賢・員・織・水 進・均・成・水 之・將・立・木	才承·保·罗·商·大	な 都 元 本 元 本 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元
シハ	一 管・隊・馬・内・其	也・云・以・諸・告・云・待・君・諸・	等・哈・干・内・	・京・並・民・議	・ 鄂・北・羣・総・ ・中・人・策・統・ ・ 局・人・表・主・解	中•移•亟• 央•燕·應•	・ 次・ と ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	
別層を	内・聞・安・中・要者摘のでは、有・治・海・水・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・安・西・京都・福・田曜・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・安・	・家・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一福・代・同・保・五	水・天・多	・舎・川・以・周・議・魯・東・不・自・院・産・い・相・恋・毎	・昌・並・傳・賀・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
佐 配 開 に に に に に に に に に に に に に	兵・變・人・爲・於 十・志・密・馬・下 餘・・招・安・	・誌・兵慶・駿・東・聲・	・甘・曲・標・具・敬・卓・丁・呈	・	督・議・議・茲・解	・面・麻・筋・布・筋・心・可・筋・心・可・筋・の・の・の・の・の・の・の・の・のののののののののの	・伝・省・之・間・領・院・人・人・之・人・本・不・旦・神	• 託 • 稅 • 摄 • 🔒 •
元血枯 経 経 ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( ( (	人・三・並ん・数 ・三・ボー・ ・三月・デー・ を一一でである。 を一一でも一でも一でも一でも一でも一でも一でも一でも一でも一でも一でも一でも一でも	・茲・特・西・南・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海	・世・王・沛・譚・可・志・趙・奎	・迎・憐・佃・人・選・速・情・任・抱・	山・無・眞・京・員東・教・路・巻・及	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・不・督・可・爲・今・再・本・解・郷・忽・経・者・人・反	•約•柏•院•後• •法•文•議•地•
を を を を を を を を を を を を を を	為・五・倍・該・之名・號・餉・除・變・春・穀・精・到・實	・確・応 方・李・信・ 桐・光	・馬・かと・馬・塚・温・県・県・県・県・県・県・県・県・県・県・県・県・県・県・県・県・県・県	·赴·參·人·思·	電・リ・間・八及烟・理・リー・では、現・電子・低・理・四・四・四・四・四・四・四・四・四・四・四・四・四・四・四・四・四・四	•尾•京·兵 •閭•兵•來	• 三• 勞• 周•公•不	• 方• 策• 交• 心•
大事 事 論 病 時 有 病	森 拜・立・廣・餉・ 位 台・後・西・紀・	・擇・ 劉・字庫・北・短・大・廣・欵・伐・絀・宗・西・	己・行・四・	・勝・及・不・勢・ 招・安・内・投・四 撫・潰・歸・升・月	• 營•殺•各•要•	・可・多・必所・軍・九・糾	・軍・而・籍・乃・者	・甘・督・反・記・
常	以・張・粉・賊・後・	而・隊・庫・福・福・福・ ・ 本・一年・一年・ ・ 本・一年・ ・ 本・一年 ・ 一年 ・ 一年 ・ 一年 ・ 一年 ・ 一年 ・ 一年 ・ 一	桂電・将・月・省上の場・網・線・網・線・	四・回・馬・九・ ・回・馬・安・ ・風・ ・風・ ・場・ ・場・ ・場・ ・場・ ・場・ ・場	・爲・都・乘・借・・・・一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、	今・城。歩。つ	・ 次 毅・ 之・他・ 査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	では、 大・都・ ・一、 ・一、 ・一、 ・一、 ・一、 ・一、 ・一、 ・一
機原活 之 放 性 性 体 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性 性	煽・而・綠・藪・何・ 綠・刀・林・頻・堪・ 林・紳・之・年・設・	桔・用・弩・協・分・据・餉・末・餉・山・ 萬・頗・万・早・外・	手・南・	内·計·計·良· 已 有·六·七·在·紹	<ul><li>・故・翻・會・張・</li><li>・故・惟・即・都・</li><li>・時・内・邀・督・</li><li>・潰・中・集・無・</li></ul>	以•得•省• 郑 <b>可•</b> 命•因•管	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	• 人 • 督 · 令 • 自 • 图 • 图 • 图 • 图 • 图 • 图 • 图 • 图 • 图
政 職 職 變等 然 外 外 外 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人 人	ニ・之・號・均・	分・鉅・王・無・則・ 羅・北・芝・錢・園・ りいる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	日・粉・金・裏・	八·幸·俱·聞·出 百·趙·帶·信·省 人·問·有·即·西	・者・趙・營・可・ ・計・倜・圖・發・〕	単・分・及・共 見・各・殺・髪 此・軍・軍・	・ 言・ 統・ 及・識・ 馬・ 院・ 之・ 亦・ 和・ 安・ 恩・ 富・ 之・ 良	・恐・傳・数・査・腸・気・会・食・食・食・食・食・食・食・食・食・食・食・糖・糖・腸
光女會	命·得·軍·净·	泉・文・後・税・嗣・ ・後・後後・税・税・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	號 雜.	们•人•时。三•鼠	・十・之・佔・未・ ・二・親・西・能・ ・營・信・安・允・ ・ 一	育・為・即・一 形・十・飭・月	・如・背・其・偽・仝	・果・科・台・其・間・站・站・站・北・路・北・路・北・路・北・路・北・路・北・路・北・路・北・路・北
世	魔・暫 其・封・江・ 薬を・押 二・美・臓・ ・車・椎・様・臓・	百雑・十・槍・敷・食 餘、件・四・二・箱・カ 支と続・個・十・均・米		· 有·漢· · 三· 口·	高・非・電・柱	•議•於•規· •員•不•勸	. 甚・僉・梧・桂・ - 劇・同・州・省・	堂・大・去・軍・
戴心存	在・山・鮮・者・追・ 有・山・一・離・封・ 江・鐵・意・奇・條・	労・計・义・四・係 有・各・有。支・快・日 大・箱・粉・枠・槍・	・方・査・該・学		轉・大・日・桂・憤 ・大総・所・林・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ さ ・ き ・ き ・ き ・ き	・往・理・乃・ ・議・南・府・ ・致・甯・人・	を ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	課家者も背景を表現る。
先生	闘・局・人・可・有・」 黄・及・及・解・封・ 開・稽・四・當・修	所・装・係・子・標・脳 ・機・瞬・弾・明・脳 ・ないで、では、		**************************************	各府・市・臨・中央政府の中央政府の			教•学•治•性•四
温	(倉) ・	物・オ・皮・排・箱・フ	・内・乙・謂・里  ・有・第・有・可  ・快・大・一	· 木· 木 维	民・接・酌・鑒・接一・大・糠・漂・青	議・譲・放・ 院・所・置・ 不・ <b>辺</b> ・数	省・死・遷・鎭・廣	落・散・彈・闘・器・子・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
日年丹 開活成 参無存	廳・官・獲・逃・啓・	は・一・等・二・事・説	・支・士・銅・開	· 件· 見· 案	選・統・特・之・總照・此・覆・皋・來	・成・時・命・	質・等・森・森・遷通・風・衆・潯・温・省	关 招・缺・利・浸 回・乏・器・器・器・器・器・器・器・器・器・器・器・器・器・器・器・器・器・器・
如 是 是 早 全 是 早 全 是 早 全 是 早 全 是 平 全 是 E E E E E E E E E E E E E E E E E E	(前日本留・無・霧高線が、水のでは、一般・無・霧高線が、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは、水のでは	判紙・土・貴・門	・黄・箱・後・督	•人•國•尚•其•與	•司•糊 日•質•花	Ⅰ• 灸• 聞•亦	· 人· 交 · 人· 渠 · 人 · 等 · 司 · 則 · 不 · 云 · 先 · 法 · 由 · 能 · 各	漢・逐・学・豪・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
元隆 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原 原	鼻 * 唐 • 失 • 誥 • 甄 • 迈 上 * 様 • 人 • 誠 • 孥 • 間	・ク發・販・黨・単	・笈・以・何・照	・ピー有・二・私・命	『質・是・昌・翼・命	百·司·都·軍	•報•廳•口•當,係	只・験・駐・永・道・
元道 經濟	督・将・石・名・第1 を ・海に、有・外・富・富 ・一、名・勒・国	・1月別・者・形・定場・加・富・一月の一日・一日・一日・一日・一日・一日・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本・日本	・生・混・輪・駐・谷・沼・・谷・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・	• 次•動·人•火•渠 • 皆•也•在•案•館 • 由•汉•	・形・薫・審・案・記・端・黎・判・眞・記・極・副・所・象・人	・領・北・領・第・第・第・第・第・第・第・第・第・第・第・第・第・第・第・第・第	・酒・並・同・領・人・・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・一人・	戦・覧・監督・関係を登り、 ・関本・経典・登員・本島・ ・関本・とは、 ・関本・とは、 ・関本・とは、 ・関本・とは、 ・関本・とは、 ・関本・とは、 ・のは、
式與外 表不知 類 記 等 科 類 記 形 記 形 記 形 記 形 記 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	本の意味を表現のである。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	持・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	·府·此·務·額·事 ·中·卷·認·及	・ 大学田輪船連入轉京・ 大学田輪船連入轉京・ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・密・統一問・一記・性・於、四・と言・聞・是・雍・	・究・與・沿・ ・在・ ・逃・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ さ ・ さ ・ る る る る る る る る る	連皮酒十敷箱已經附車装 ・ 連皮酒十敷箱已經附車装 ・ 整倉同洋務公所解往武昌 ・ 整倉同洋務公所解往武昌	· 斯克· 東西 · 斯克· 東西 · 斯克· 東西 · 斯克· 東西 · 斯克· 斯克· 斯克· 斯克· 斯克· 斯克· 斯克· 斯克· 斯克· 斯
投無 影不 別 別 別 別 別 見	ま・陵・第・染・罪・繼・ 漢・忽・沒・有・智	った。 では、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	• 盆• 生• 眞• 稅 • 云• 之• 檢 務	・轉・漢・不・之・謂 ・京・運・承・意・此 ・倉・権・屠・雄・晋。	• 節• <b>№• 人</b>	・二・桶・截	・車該・武・四・情・・装・西・昌・華・形・	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
之本 層源 常至 滿時	(株) - 次・次・次・次・次・次・次・次・次・次・次・次・次・次・次・次・次・次・次	川・有・往・殿・道・之 門・穿・来・各・橋・製・ 上・車・駅・駅・	・ 海・・ 海・・ 海・・ 海・・ 海・・ 海・・ 海・・ 海・・ 海・・ 海	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	各·村·村子 · · · · · · · · · · · · · · · · ·	二元·飯·日(五號) 一元·飯等 一元·一元。 一元·一。 一元·一。 一元·一。 一元·一。 一元·一。 一元·一。 一元·一。 一。 一元·一。 一元·一。 一元·一。 一元·一。 一。 一。 一。 一。 一 一。 一	理・売・二・結・外記・見・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・売・	田・君・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・郡・
以 先 所 上 大 は 大 は 大 は 大 は 大 は 大 は は は は は は は は は は は は は	・ 一	は、一番・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・海・河・海・河・河・河・河・河・	一・佐・府・県・一時・谷・居・府・県・之・名・民・同・県・之・倉・田・同・同・同・同・同・同・同・同・同・同・同・同・同・同・同・同・同・同	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	秀・六・30 胡・ 胡・ 胡・ 間・ 間・ 間・ は は は は は は は は は は は は は は は	原・槍・骨・電・電・電・車・車・車・車・車・車・車・車・車・車・車・車・車・車・車・車	語・は 軍・場・出	現立を表する。
思卓 里 経 経 治	即・住・亮・田・佐・亮・田・佐・亮・田・佐・亮・田・花・房・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田	・巡・百・機・橋・出・で・花・扇・盤・窓・神・を	*都•粉•哈•内	・槍・外・有・賭・ ・還・槍・拒・博・ ・撃・諸・正・	では・グラックでは、 では・グラックでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	窓等・務部・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	一管・動・豚・人心をできる。	・班・協・省・省・省・第・第・後
三元美界四元法界在行政的一个大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大学、大	福堂寺走者権所予田四島時間一馬町	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・関・閉・隆・拿三地・恐・谷・在・地・四・ののでは、	·後·大·者·盛· ·見·作·有·即· ·孫·憲·登·上·	前・兵・得・ ・司・方・ ・司・先・ ない。 ない。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	一巻・記念・記念・記念・記念・記念・記念・記念・記念・記念・記念・記念・記念・記念・	は	南南西川県首事為在省利郡治安會 対 動間否則県首事為在省利郡治安會 対 対 の の の の の の の の の の の の の の の の の
馬」	11. 10. 孙·出	チ・號・帝・行・清・分	・意・店・行・人	•衛•聞•王•肇•	展•電•避• 委•	附・洋・土・	○ · □ · 万 · · · · · · · · · · · · · · · ·	・同・馳・安・・・人・電・會・・ ・深・唐・曾・

		徐	• <b>須</b>	( )	近		全		版	TE.	_	民・		第)			) i			d Total	(幸	银		聞		<b>新</b> )				£ (%)		· (	張			§	第)			- * Ng - 1	7 100 E			<b></b>		5
多月月 <b>万金四万</b> 十二日	31 m	<b>刊 款一時軍界人物異常紊亂並聞</b>	■・・・ ■・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	于了了一大名文林皇在其 <u>四</u> 对与向	生地質「作後となるとなった」	四久始息嗣後探悉前次大聲係終重	不知所指但聞大聲之後繼以竹爆急	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事突巴石玻璃下一寺岩元·龙型岛上	學懼未已初六夜間有大聲發於本編	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	如坐针凭子家能免 生号号以交与工	禁商民搬家出有被劫不問之示故商	般商民異常驚恐急圖遷徒然軍政府	・・・・・・・・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		氏之心矣	日下午商會某君已向商界宣布	。   三四起大小生意均不敢放手	· 八个下上的	明白的爱面、王真岛导放	致貽開實之譏云	尼都督又飛飭青陽前隊	19月、ストー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	予初六日又导幸軍部電・パートの日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	切故派軍家前生坊者以更進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	地人民報告大逼散兵勾引土	次日前派出軍隊赴青陽一帶	於大通取銷分府一事本不願	にきなって対象目に	宗默与重余引		軍令情	委用仰即分別游照辦法班稍延親第二號三營督	老語追無呈報如有此次未經附和之員仍候酌核	<b>興政營各官長並由胡代統帶分別查用出其</b>	安水菜的敢逗遛復滋事器一經查覺定即加等治	仁巳屬周至該目兵等應即仰體此意尅即回籍各	三元以爲各目兵等各回原籍之用本都督法外施	<b>藏裝械一律遺散並由軍務等派員按名務給恩翰</b>	寬飭令該標新委代理就帶胡嘉猷限於本日內佐	除地方之害的念該目兵等係誤受方先疫療感	長以得氏表式以解五世和軍閥本國一年原題:		察聽近民権壓該於會教制會西寬軍團目無法的	在跂懷第三發笛傳「戰希岡縣助縣本部發先
1011子年一月二十五日	コマミウ女	文化学量・大	四同兵士却第一	令兵士兩名	- 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	十一皇之后。	節嗣派兵在	• 第三十二年	者	法科員等開軍	P金島放吐言	門食用をする	惟令劉及某隊	集軍政院會議	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	義為可う方方	· <b>始</b> 却於本月九	此次城外兵関時方		蘇垣槍斃不法軍官	布候	1 小王· 承语· 除信	号・	辦法各節奉指令此	'章	形酌量辦理 又蘇	· 身」括恤初期徑	下。 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	<b>應安事熟辨</b>	節軍政司辦理在歐	一城存商會備領及軍	法各節奉莊都督指	蘇垣國民公會具皇都督府諸撫恤被却	ままるで	上金术 图角 同之 以来 眉	由限了歷解自正人女司	<b>匹電淸美於入號書</b>	公司速籌吹項接齊措詞思	薪金木小谷執事員宥忍	竟無分文餘錢甬江工程	在下月目下公司中	且日坐愁城拮据萬·	一进路公司再医借款無常	が各人目記している。	折路を持つ	
	除剛令警務公所轉售各區一門密教究號外工		近招搖看速出示眼標準仿整然發音影響等	日奉內務部電開有僧徒聽樂會名義發賣印布這	了多 作 後 日 才 据州民政長 严对 郵		& 場州通言	開候持不断理	<b>生計為此出示周知不必妄生疑应毋得擾亂地方</b>	щ.	12 m	學有出示云照得	1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 100		段並殿編献機變樂即等三人學咨询可以用則以	竟敢在民政署將各黨員所坐之縣十餘份一半一		う対し近者は近多の医生乳形を飼設は維行等	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	<b>鐵澤藍開會提議組制勞助</b> 公司令 <b>攻</b> 了炎子和	暑必有以應治之也,八號社會無銀江都在城外	1.7.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	法司命を今へも当日とは、一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一	必須要求民政語不惟野鴟窩夫自由答案以上以	<b>並助令各縣行一律體市現風徐之黨徒尚未解散</b>	数人打毀野鷄幡廿餘頂專稱欲燒社會黨事務所	*************************************	第二十八元間 20mm 東京 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	牧器部行送船は寺野島等でで、「「」」は当月	七號竟糾約各轄行轄大及協建千線八棒整日日	輻行頭除松因把持權利新絕野鷄轎失生計四月	·	高 第 江 迎 信	海		第週山之勝甫卸 <b>要</b> 即命駕山		型无卫以等一1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.		▲	. i	福押在廳候再研机	•   至本廳頭門外槍斃倘有一隊官一		女李雙珠小雙珠等情事蘇君以此条	
	英金二十八十四萬九千五百六十七一	J	日倫	1	一部間上	S DEL		不識能服准否	• • • • • • • • • • • • • • • • • • •		內外各米商先行平價出售不准囤積遠者重罰」	すがこれ 克屋 糸色 三部者 書巻 お歌 記述 示 城	晋·	至每石八元上下中華國民众會蘇本部會員化招	▲星請酌平米價 蘇城米價近日聚漲	陸軍全體川謝庚	■・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	寺間しが見てしています。	荷承设治紹會滋寐宣布慰問盛意次感觉如果是	▲蘇軍界電謝宣慰 北京大樓新约器	108	M 末 村 11 全	交通の可の計画に ていたい コンコンコード	丹徒民政長楊振擊君移睛揭州軍政分府将該卡	<b>釐捐殊與定軍不合經貨物稅總辦李樹人君裏由</b>	揚州軍政分府派員在江北都天廟下游分卡抽收	************************************	れた	▲子工工ト		野語の変化可と関連を取るが、これでは、東京のではでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のではでは、東京のではではでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のでは、東京のではでは、東京のでは、東京のでは、東京ではではではでは、東京のではではではではではではではではではではではではではではではではではではでは	丁田武次郎等以有疑波案赴雨交步必要於	迎因復由清江開駛實應鎮江日清輪局經理日	輪自交通局開駛清淮短班孙輪以來甚受商旅歡	▲争加路由清江至銀江之內河三公司	本本	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	10.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	一	惠行熊本民政長王氏云祭祀楊炎山豊七郎寺子	問政祭岳少保以降報響並請興修各處橋梁以廂	▲批示未便率准想用常民莊恭善界	受其患弄者務將印布速自銷盈云	政一經濟察定即拿家從重完點其無知愚民或有	一	
11727(一一)大多軍者の写真附上	'n.	間官以機威廉十少将之任	111	之海	約有二百人與己尊養屍孩子七息(以上产林及)	輪船碰撞於開羅之下,改生船趨性敗之然獨將者	節假期有一輪船裝製游歷人三三餘名。昨夜與某	輪船描沈之事 〇九日開羅電云耶穌復活	ZZ Z	其政府指明可以識和之條紮以便列强出爲關停	1 145	200			處因恐變亂也、煤價每噸艦跌兩先合但各處煤	***	袖苦粉皆不允 返工並於各煤穴之邊阻止返工者	聯合會會長有以致之也今有碳工數千 雖經各領	期內內有十萬人返工 但蘭卡西爾地方又亂因	返工 昨日有一萬一千人在什夫於魯斯工作一星	四爾兩處之機器司一一論不止今已了結不久即須	<b>費業已</b> 告	蘭之礦工八	班次以期	返工工商業已漸恢復	碱工			曲從之	一面說別以上各員數爲與倫所許文權上			裁	大臣那·	か 希望農	向拉皮	一前以圖珠革命大坦音朝置是以民公頂来 一	· 图图首的发气收藏 ) 图图 (1) 12 (1) 12 (1) 13 (1) 14 (1) 15 (1) 16	煤炭及	及電氣	口貨所	萬	千一百二十五旁城岳共或英之1711日	7.1		*************************************
第面年度未終者仍應照單貼川 (未完)	<b>郑君施行時凡週</b> 校	多十三位。 现象历委者本章者施行百典以前者	Z	<b>すり近く和日本研究を取行の加行之事兄ら</b>	でしている。「は、「、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	第十二条 と可見可能に属するとことに	第七年 将则	<b>從殿徽</b>	第十一條 偽造或改造印在票者照私經國幣列	展倫貼之數加罰二、倍輔貼印花票	第十條 業經貼用之印花惡不准揭下再貼違者	一十倍補貼印花	署判所以見之票不足定数者照應補之數加罰	雅財印花倘前項應貼印花簿件已貼印花為章	漏數目加罰五十倍補貼印花帳簿則加罰百倍	貼用之時未會蓋章書押遇歐經官查出按照偷	第九條 凡開明 應貼印花之件如不沒章 貼 川或	i.,		畫押法	44				並不開	第						第六条		_	第	第五章 贴票方法	一、工裝質行事的	330			(出) (14.4.6)四十五處均巡水忠(以上文體報)	-		-	沙土東北因米西西丕河之堰决口流	一道三馬路人華國帝臺面西県豐里石庫門內鎮黑大路/AII 18月至華名中,原東巴克普公司 2,788

**憋館同人從事教科書已逾十年**今者國體變遷教育改革同人應時勢之需要本其年來編 紀念現在社會經濟困難熟心教育家揭歐與學以促國家之進步散館不 極典教授上之心得更編共和國教科書注意於實際上 27(以下列書目爲限與他書無涉外埠酌加寄費)以贊助民國教育之志 注重表章中華固有之**國料**特色以啟發國民之愛國心 注重自由平等之精神守法合奉之德義以養成共和國民之 注重漢滿蒙回藏 五族 平等主義以鞏固統一民國之基礎 注重國體政體及一切法政常識以遊及多政之能力 株天 容 愛樂局○天下 融名○ 歴験第一 成九万本版 書大致粗具陸續發行趕於本年暑假出齊特定於本日起至新 均編有詳備之教授法以期活用 博愛主義推及待外人愛生物等事以廣充國民之德量 圖書及五彩圖便與文學相引證並以引於 之智識技能以養成獨立自營之能力 適於是時落成不 新修身教授法 學生與趣而啟發其審美之觀念 國文教授法 新領衛 非徒變更面目以求合於政體而已刻一 新地理 底上按照定價五 四册 第一册 第一 第一册 行俾克該處 便恕見特於 中華早邀縫 本公司所造 君請函詢本公司工程處感順線樣子房均別用者日見其多日養服用每一千立方尺輕用者日見其多日養飯用之煤汽火較之別,與其多日養飯用之煤汽火較之用。與其多日養飯用之煤汽火較之用。與其多日養飯用之煤汽火較之用。與其多日養飯用之以,與其多日養飯用。 各商就近購置幷僱有男女技師教 南市十六舖內街毛家弄口添設分 蔥羅公司機上一勝家公司總經理處謹啓 級工業家所歡迎今爲購機諸君利 **各種縫級機器**久己 等學與高采烈漁色自喜未幾而 等學與高采烈漁色自喜未幾而 等學與高采烈漁色自喜未幾而 等學與高采烈漁色自喜未幾而 惠顧諸君之雅意 回者公事果於而那思仍然如是不能亦不如制以及監察,中放過沒頭清運不已一段選手再飲始而以此點除屬案,稍划實的不敢復繼治至上年金陵大人養的集組簿就醫療治數日消滅以爲無事矣不料人矣前五年時好結構然轉置指數及爲無事矣不料 風行世界運銷 丸痛氣楠茄丸痰化氣順 丸精固鎖金 627 

强

自

均細祗之廚合可諸取燃間宜

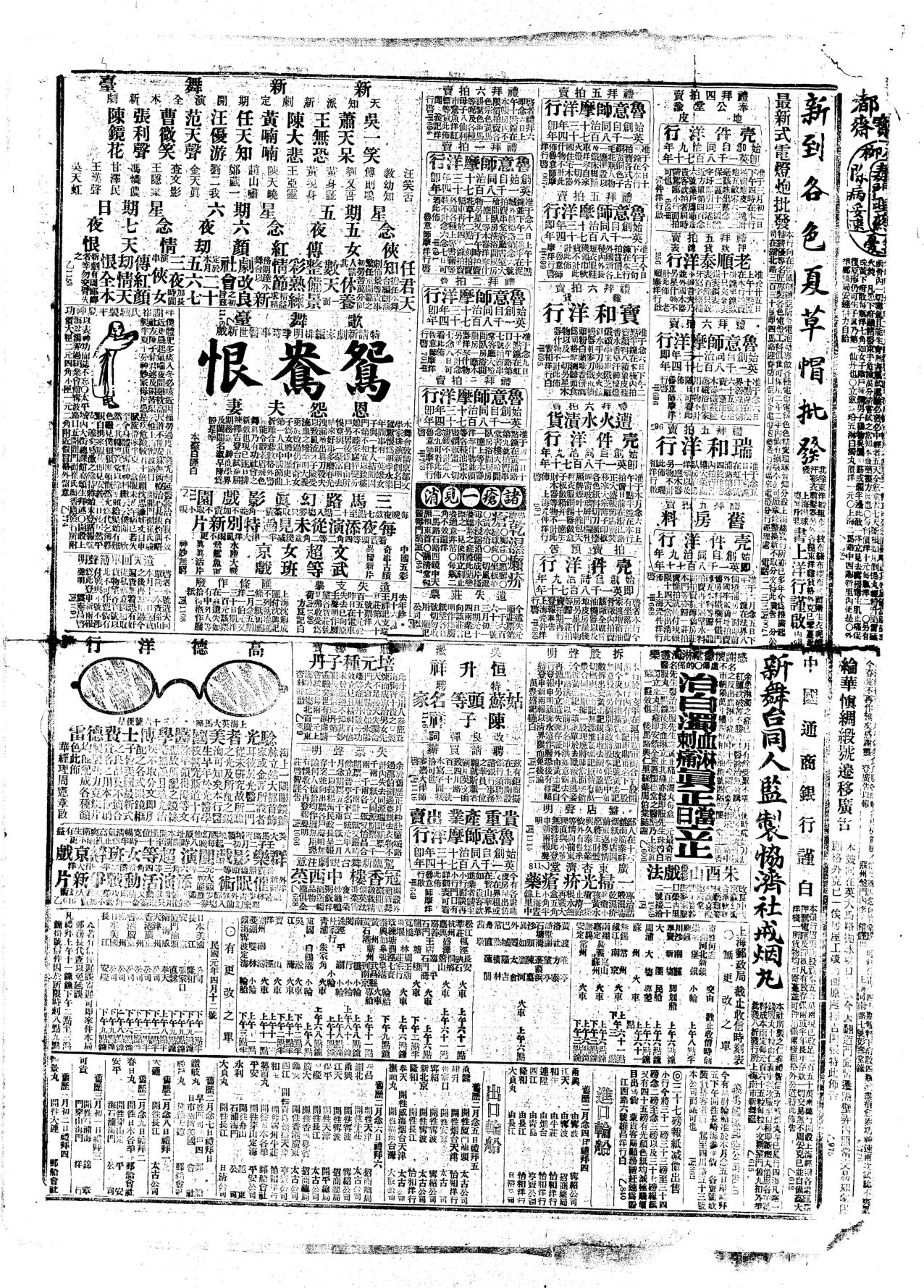
痛\_止 血

中場二無假愈時濕咬傷無有此 野場二無假愈時濕咬傷無有此 或北角一冒百疫骨傷跌論常強 首半元購發等痛血打滾面統 廣上中者百症無流損水速治 寒、海半留中一名不傷潑汝外 香池元意近溁膩止蚊傷之症 林球小人多立毒風蟲火功英

軒

子

並莊只入路雙消斑粉加等帶存。九氢龍中雙不保膺宜至據能此無氏此十號一窺烟一信庭血精。現夫變實二染能厭男賣拒固丹 寄小一六和元減容男(每顧不無歸屬履元皆受豫實也外精不 曾照家號里上跡度女千對豐淵。如問精子(每孕子)又邪與用 6四認自日海單點減熱。這葉之上服生丸新盒能以外《鮮陽內 6583、馬明強治二五三則自元難治。元十青男製一遇呆治女種健服 乙路解軒街馬角日雀懶雙廣冰節。產絕女人元治冷愛界子力立





於革命事業所夕不遑者無非爲國利民 軍營隊文日照得本都督數年以來奔走 過軍政府陳都督昨日通令本埠所屬各

與諸將士相倚相依者數月削平禍飢殺 掬誠相示願吾軍界同胞咸知此意本都 散固不獨不都督一人為引重已也為此担方重政府諸公决不願我同人投閑置 將不能無所顧慮須知本都督開府迄今 之本心顯悖大謬豈吾最高尚最賢貴之 局方定元氣未復一有動搖其虎視眈眈 尤關重要斯眞我愛國同胞効力之秋頁 就職與否尚待參酌但滬軍都督一職不 军人而忍出 之東西洋各國分割立見與吾軍界愛國 都督之意明白凱切曉諭我軍界全體其 不安爲布置豈忍遠唱驪歌兄鄰封兵變 **緝地方咸賴指臂相助此時縱欲他去若** 告者本都督所統軍隊計共三萬有餘得 西改革全為教護同胞共謀幸福現在大 各洞見事理遵守紀律並須體會我國此 本都督拾此而去不復爲吾軍人權利計 在交卸有期或恐軍隊中有所誤會意謂 稱誦一時此爲本都督第一快心之事現 **吉諾將升督率有方士本用命源軍名譽** 日卽須取消則有不能不爲我軍界同胞 贊襲尚無貽誤今者又經參議院同意推 棄勉爲担任瞬經半載幸軍界同胞攻錯 軍都督雅非本懷惟以天職所在未敢放 福起見溯自光復上海由同人謬舉爲滬 令所屬各軍營長官一律知照務將本 海亦謠啄紛來其賴我將士以鎭守者 爲工商部總長夙無經驗懷惕尤深 此者此所以本都督不得不

## 軍界歡迎張專使

蘇州莊都督電復陳都督云庚電悉財政 電准取銷關員

使是以昨日分致各軍營自營長以上除 值日及公出外一律軍服免刀充會云云

前十一時假張氏味蘸園開會歡迎張專 滬軍陳都督茲定於十二日(即今日)午

外特復等因偉論極是除將尊電抄送議會查照 理應統一關務請屬中央前次交會復議 由財政部統一辦理前派關員應即取消 此節亦會提及今准來電以江海常關當

案係朱福首謀如有人將該犯獲送到所 實務獲完辦切切此諭計開朱福即朱少 方面黑色口吃目光煩兇恶 年廿七歲身長四尺五六寸之間面形帶 即於民政總長前次一千元之賞格內給 者賞洋五百元知風報信者賞洋二百元 日搜捕未獲爲仰諸色人等知悉王姓此 以便訊究詎朱福于廿七號持函遠颺連 便擅捕旋經王姓飭朱福送國至警務所 廿五號始得証懷確實無奈匿迹租界未 來往之朱福被有嫌疑即經四出偵探至 在王姓處充當長隨現今失業時在王家 千元之鉅業經本警務長親往履勘以前 城內石,皮弄王姓被人持搶嚇詐計威值 **炒又名福全蘇州人鄰里間又呼爲娘舅** 上海弩務長穆爲懸賞緝拿事案照三月 一十號即陰歷二月初二日晚間入點鐘 購緝石皮弄劫案首犯

張已於昨日節探吊臟計綢布單夾衣服 悉劉司令長又在孔李二紀身幹搜出閘 等二犯凯據供認夥却等情已誌昨報茲 領云到城物一併開單出示招傳失主來營具 北仁康當典當票四張並押舖當票十餘 弄事主王有常家案內之孔昭勝李老二 福学全營劉司令長飭探拿獲搶却石皮 一大件並銀飾等件現由劉司令長將吊

# 審判骨振卿三誌

李搬至公所內守靈旁晚五句多鐘回公館去晚膳 陳仲珥因母喪寄柩於平江丞所前牲祭奠畢將行 見証(郭仲明) 默供在陳仲瑀處當書記四月三號 **育將船借給會管帶就將那陳仲瑀帶回云云又傳** 開庭集訊各情(備群本報)昨晨(即十一日)十時 復奉許繼祥君傳象復訊公訴律師林行規被告律 **瓊**運使陳仲瑀一条<del>送奉華洋裁判所長許欟</del>祥君 州到船後聽見一肥胖的偵探說要到蘇州晋就不 脚汏沛亦和繼燕庭先僡閘北黔察局馬隊隊長李 剛北第一族第一營營長會振興因擅拘前清浙江 **平田訊問據供初四日展十句餘鏡被告營管帶到** 局來借用小輪船先云送被拘之人至滬軍都督 一併拘禁在六七門鐘之間是與那先生同禁一處 區長股總勝即股國臣訊供俗水巡區區長四月四 ,這晚間十一點鐘乃否禁兩處被拘時即得會管帶 同另一人在吾肩上推擁進去的訊畢又傳水巡區 界警察局那邊去了當即追蹤四往見主人從馬馬 **摘去時馬車已經去選許即跟在車後追避兒向** 上下來意欲向前救奪即有五六人將吾毆打有一 奔馳從中有一馬飛馳而去據郭先生說主人被人 家內執司閣之役是日平點鏡時見許多車馬在路 (丁新) 君用英語譯訊據供在麥根路二號陳仲瑀 又傳印度人(波生)孙訊所供印語特倩印度綺驛 人在背上打哥一拳有一人將吾帽子打落並將吾

府房旋又禁在他們營惠號房內吾欲與陳曾而兵 南京四吾回家搬取行李拿些零用錢同到南京吾 口見一不知姓名肥胖的人衣襟內露出一銅牌上 號房專面一個房內時約九十句鐘據棟說自已亦 時曾管帶不在營內等他回營後始准與會面陳在 那執馬鞭的人說也不能放將晋與(波生)同禁在 鐫鐵血軍字樣說陳仲瑀不在此間意欲向晋揮拳 赶到新大橋一直共和路轉灣地方見一字青色軍 歌馳而去吾即回至麥根路二號陳之公館內報告 管門之印度人(波生)聽說随即過標道赶青隨後 **晋與陳同行出至門外因避一電**車 **嗣路平江公所門口瞥見有五六**人將陳拘住曳入 知所爲何事不過聽說是因公员的事就要解徃 吾們意欲稱教致將心思撕破鞋子打器馬車 站在各旁即新

那胖子不知是否即當時拘擄之人在營內時一切 並無虐待那陳仲蔣刻因足疾未愈不便到堂茲特 始准吾出來曾管帶起初本准吾回家是偵探不允 傷故疾來正欲將足上傷處裏好聽他們說遷都督 的吾問何以不去陳云偵探接到南京來電所以不 時曾管帶又同陳仲瑀回來來去皆與曾同坐馬至 君當將陳仲瑀親供飭交原被伴師次第察閱訊畢 **警有親供一紙令吾代表呈電求歸察核裁判官許** 有命令傳陳去問話叫吾不要走及至兩三句鏡時 用去了其時陳之家內已將行李海來因陳足上受 了三點鐘方准走吾只能在號房內等詎十一句鐘 車吾欲海他同去他們不准吾上車亦不准走說過 信到家內約九句鐘時那胖子說馬車已備好陳上 蘇州相見當時陳說爾不必去了等到了南京再寫 不及好在輪船行駛不及火車迅速汝可搭火車到 要走時那胖子說命令緊急即須起解拿行李恐來 安慰吾叫晋將行李及及欺帳日拿來同到南京晋 **叫吾向陳仲瑀說因奉上官命令即須解南京陳**反 帶他叫晉到樓上去唾次日早晨九句鐘時曾管常 走到營門口想回家那胖子與兵丁爛住及問曾管 將盧婁若母男孩二口一並解送閘北巡 已聞風遠颺據稱因事赴粵已有月餘乃 筋令郭探長帶領探員於昨午會同開北 安里一百六十四號門牌中乃禀明都督 百五十六號門牌盧毓綸住在沈家灣昌 長査悉彭月樵現住閘北慶祥里總許一 長郭文元督率值探嚴查去後茲據該探 滅跡所遺現洋五萬元均遭彭等取去瓜良彼此商通夤夜將劉李兩人謀斃棄屍 府着發執法科訊明核辦 醫總局暫押強審一過即命解送滬軍政 巡警不動聲色前往拘捕當將彭拿獲盧 查踪跡陳都督以事有可疑曾飭偵探科 政府亦迭次發電到申請滬軍陳都督調 現有軍械一大宗其價亦賤我等願爲介 綸二人相遇彭等知其來意即聲稱廣東 分而逸迄今爲日已久案未破獲而蜀軍 某因病不去不料行至中途彭盧心起不 以爲眞越日偕李及彭盧趁輪同往惟周 紹不如請君等赴粵看貨購辦劉君等信 與粤人彭越樵即彭月檐盧若倫即鷹蘇 云年冬間四川省軍政府令委劉君復う

### 六部各設部長一人部員二人書記 協理二人總務庶務交涉調查文牘 錦濤君日現在公司初創所定總理一 辦處成立會提議事件逐一宣布後由陳 籍備處章程修正案繼有劉昌言君將 在通商交涉使署開成立大會到者數十 人先由盟欽甫君宣布開會秩序並表決 本埠蒙藏交通公司於昨日午後二下鐘

問大概無異遂判今日即(十二日)十時復趴 問吾在樓下故喉音句語均不甚清楚是質各証。 由原被告律師趴畢後復經問官許繼祥君反復發 號上午有馬隊隊官李華田來說脅振ৃ卿要借小 4人打電話來問僅聞回復道此人已去了不在 B 因欲到蘇州故不借給在龜局時彷彿聽見樓

# 烟台藍天蔚檀電滬軍都督云陽電悉新

亚李周兩員携帶現洋五萬元着來滬購

# 蒙藏交通公司成立記

譯員一人愚意太多目下祇須魁理

**烟台叉催撥輪運兵** 

中代爲管理並非本公所分所之義務(一)向章公

### 至爲感聽 未在津十字軍已束裝待發乞速再設法 豈輪已爲經武兄用新康輪既不來烟亦

謀財害命案破獲 請政府撥發議畢又由劉君昌言宣讀蒙 公司請政府撥經費六千元用何名義申 允否衆皆贊成惟聲明責任仍由陳君担祇能舉一代表立於公司地位未識諸君 以改選陳君以若此他日或有交涉鄙人件諸多蠻礙應請改選衆以選舉已定難 時已五點四十分鐘矣 藏交通公司呈請立案稿訖卽搖鈴散會 請經衆會員議決由公司用正式公文呈 任陳君又宣言日今日鄙人到會已遲今 總長他日工商部設與公司簽生交涉事

# **棲流所之外交**

新聞樓流公所因公共公解判撥該公所 敬復渚疊奉台函聆悉種切抄示致領事 公廨發所之病丐一律退回不收經領事 經費罰欽被前廨員寶子觀侵吞逃逸故 松侯君復公廨文照錄於下 團一再商権迄未理結茲將棲流所董陸

台閱即請執事函移領事團察閱爲荷 辦理云云茲將敝所申明情形十則餘呈 繳公퇐英副領事均允商辦並言馬範九 九案應請知照美領事卽日移廳以便追 食經費照舊於罰欸項下支撥 一案於租界內毫無關係自當移送華官 一切弟要求三事 領事公館由德律風相邀當即前往晤談 稿亦已拜鬻籌畫周至欽感莫名前至英 一請將實子觀侵吞 三馬範

慈善事業 視乎經費之多少為準則(一)本公所之 經費全出於各商業之樂輸並無勉强之意(一)公 (一)本公所係辦理地方慈善事業(一)本公所之 ▲申明樓流公所情形十則

當選總務部長陳君英士當選爲交涉 得十七票當選協理,于君右任得十票 當選爲總理 温君欽甫 王君人文各 部長即據陳英士君起言鄙人已任工商 **賛成後即投票選率伍君廷芳得廿五票** 爲開辦經費預算可敷六個月之用衆皆 議之下决定先請政府籌撥洋六千元作 心未可勉强經伍君廷芳温君欽甫等集 作開辦經費衆會員恐其中或有力不從 費經發起人宣言每人各認洋三百元以 少衆皆贊成途由到會諸君提議籌備經 每有交涉事件故交涉部長一人萬不可 各部長未遲當據楊千里君曰公司辦事 設上海俟以後决定遷至北京而後再選 協理二人總務部長一人現在籌辦處暫

要求本公所接續辦理收受乞丐人等應請准由本

足數一月之開支故本公所未之應允(一)公廨者

仍然完全我地方慈善實業之辦法

委任滬軍管營長

與駁斥聽便惟斥駁後本公所不再與問公廨之事

本及所爲地方慈善事業起見特地申明權限准行 公別接月造铁清單價給飯食雜費不得短少(一) **丐人等替交付規銀二百五十兩但此區區之數不** 

務(一) 小解會籍官一再商令本公所照當收養乞

本公所故本公所無米雖炊不能再担認公廨之義 爲公廨開支一切費用會審官別無欵項可以撥充 光復以來公廨改革辦理將罰於悉歸捕房收儲以 得不將公廨們發乞丐人等拒不收受(一)上海自 所應得之罰欵悉數吞沒以致本公所經費竭蹶不 之經費(一)清宣統元二三年前實會審官將本公 所即以公廨補助之罰數作爲留養乞占人等一切 殿會帶官於罰數項下随時撥駁補助本公所本公

和線)於昨一律給予各兵士領穿矣 滬軍營兵士之元呢號衣褲 (袖口有一 一張茲悉楊君已於八號接事並將奉發 以委任該營營長並發關防一顆委任狀 統領查有楊勵身熟悉營務辦事勤能堪 滬軍營營長一差現奉滬防全軍李英石

# 李統領考察防軍

近狀各情報告陳都督查核矣 安謐於昨日已將考察營兵及調查民情 由李統領調査該處各揶風俗民情均稱 巡查頗爲認眞各兵士亦皆遵守紀律並 各該營長平日督率兵士嚴加防範徹夜 四五六三營弁兵紀律旋由李統領查得 海西南鄉國行駐防分駐額橋北橋及杜 陳都督允准親赴閩行等處考察滬防第 七號由滬防全軍李英石統領報由滬軍 家事等處藉資保護該處一帶商民茲於 協和第六營營長師德貴等各營均在上 滬防第四營營長楊玉貴第五營營長周

## 6016480100000000000 實業部函復收回後湖理由

復如左 查詢是案有關各事茲由南京實業部國 本報南京實業部近日接准英領事來函 入英籍粤人徐景明控梁炳農欠銀不理 条業經英**副領事與關誠員會審**已詳

解判義之習養人等係附屬于本公所之慈善事業一故啟者頃奉來函詢樂炳農所享後湖之檔利現在 ▲實業部覆英領事函

是玉髮光可鑒者請儿本醫型主工民剪髮易裝改換一番新氣象凡我

面散

之籍法已於前清時代早經頒行內載凡欲入他國 為於復殖日祉 馬君武三月念五日 係本國人民不知何時入貴國國籍希即查明示知 之籍者須先除本國國籍令查徐景周並未除籍尚 明呈本部時自稱華僑而來函則稱日英人查本國 事國實自應由上海會審公堂訊明追繳再查徐景 部收回該湖之第三理由惟径湖本係官產梁炳農 而徐景明並未遵限繳納是其不能履行義務爲本 無以其批消私債之理如徐景明所稱以地作批之 農原呈及梁徐合同內皆載明完納祖課按年納洋 府固有之權此本部收回該洲之第二理由又梁炳 千三百五十六元於前一年十一月內呈繳之幣

積今滬上亦然望公殿申禁令以維大局 州莊都督鑒張鎭江支部報告該處米價 **脱覆民生國計會總部灰** 已被至十一千文皆因來源不通好商風 鎮江地方近日米價驟貴每石已漲至十 督查禁囤積以維民食茲將電稿錄下蘇 致報告本埠民生國計會請即電懇蘇都 國計會支部查得來源阻滯奸商囤積所 一千之外小民粒食維艱茲由鎮江民生

又上海民政總長李君因滬上米貴特邀 查得滬北碾米廠多家每有好商乘機囤 北等處購買米石來滬接濟已紀前報茲 查實在一面令米商董事等切實動導迅 特照會交涉司請商領事團轉飭捕房調 積數十萬石之多居奇壟斷不顧民食爰 米商集議妥籌善法派人赴湖南蕪湖江

行平價出售以維大局云

## 

# **滬軍陳都督訪聞近有匪徒偽造中華銀**

偽票一張呈講都督察閱畢仍命該探員 查在案昨經該探員貳得該銀行十元之 等上緊查緝私造偽票匪徒務獲解究 行之鈔票胆敢在市混用因飭負探科密 ------

## 民信局之要求

日午前糾集同業一百餘人在一林春聚 本埠暨各省民信局聯合會於陰歷念三

批示叢錄 ● 20 ● 新 香 ·

6中華 经國元年四月十

二出

**装**冲銷鹽斤船只由該船戶等均屬食力 貧民誤裝冲銷鹽斤致遭被累情殊可憫 酌予釋放至扣留多日應仍令僱主從優 滬軍都督陳批船戶陳金全呈請釋放誤 津贴以示體恤此批 既無如前要索賠償口吻候令仰浙鹽棧

向上海地方審判廳呈訴可也此批 理上海地方審判廳有收受民刑訴訟之 係民事訴訟絕非軍政範團之內碍難受 批呈悉前據控复逸吞墊默一千五百元滬軍都督執法科長楊批商人馬良功呈 權即有吊卷之責該商人毋庸多凟仰即 權爲慮呈請批示前來殊堪發赚查此案 一節本科前批示向地方審判廳呈訴在 姆奮射聽無吊卷之

地名不得以上海租界地方致滋含混均 元行址無論租界內地必須開明保圖小 革除毫無留難抑勒該商所稱地貨行品 調認定營業貨目註明開行地址取具同 下等則捐銀五十兩一五合銀圓七十五 時填給憑証告示朝呈夕發即可開張所 方准營業祇要以的實姓名年籍具一禀 有從前之投星納稅一 行保結備足捐銀呈繳果與定章相符立 章開設牙行分等數納登錄稅給予憑証 上海縣民政長吳批商人徐炳生禀云新 切規費現已永遠

悉該藥入行捐章是否過苦候照會業置查獲可也 恩無憑核辦此批 又批鮮肉業同裕發號東云惠 崇海已設有同鄉會該不所何以又兼通海而言尤 費究從何出均未便因一二人之具原達爾核准且 是否爲推海祖通各處之人及畢其設學及辦答經 退之後不作准尤該宣等稱爲淮海沿通公所置事 不因抑勒飲捐被漿划帮控計而去是以朱春木斥 誼固屬甚善惟准海揚公所設立後所稱置事者無 穀票詞云票悉各處旅滬之人設立同鄉會藉聯鄉 酒南市政慶長抵准海揚通公所董事紀國幹王樹

## 密查偽造鈔票

集會議以爲受郵政局種種苛待現當

### 重申施放風筝禁令

仍有確童不知禁令依然施放以致兜及 勿再事違禁施放風筝云 多因再論禁務各父誠其丁兄勉其弟 電燈線竟致電燈爆烈燒毀燈罩電線其 電燈電線縱橫密布前經論禁在案邇來 風筝線易兜纏電線阻碍電力南市各處 滬南市政廳長昨出示諭畧云照得施於 切

### 新中國之製造家

亦發明一種新式脚踏水車靈捷異常理 觀并有招待員指示用法云。儲該會如有志實業振興水利者可 本家盡過問之又該會員中有沈疾存者 型及說明書攜主該會與鍾衡臧君商聯 明一種紡紗機手搖足踏均可且使所出 以吳貢献班會資生活而潛利源世之音 之紗粗細勻淨較東洋機式爲優現將模 業建設曾會員王耕心君雲南人新發

### 他自然的现在分词的 工黨務出白話報

安籌一應開辦事宜一俟布置就緒即行 登報披露云 鏡澄及王君某等組織一白話報以期鼓行起見特約同朱君繩先朱君煥章潘君 萬人現下該黨黨魁餘君企文爲力謀進 吹勞屬開通民智聞股本業已招足現正 部之已設立者共四十餘處黨員近二十 工黨總部目成立以來非常發達各省支

### 04000000 兵警私藏軍械

軍械本所未便受理逐于昨日下午備文 滿供稱此槍在垃圾堆中尋出一時貪小 **河探査悉一并拘解警務所發審蘇供稱** 紹書與貿燒餅之蘇德勝正在議價間爲 私藏是實警務長穆君以案關兵警私藏 小的收買此槍實有販運鹹猪客人所託 **塢巡士車雲章揩擦有拉車之沈士雲介** 製造局跨兵滿德勝私藏洋槍一支托船

学見不加節幹起

巳服完年

破此日成了一

公推代表張玉衢至客利行轅豪居記存理處要求改良辦法旋經應陳二君阻止和時代不宜再有滿淸專制衆欲往時總 延見當將商困理由訴述一切已蒙面 表始行告退獨抱向隅奸諭令勿滋生事竭云云該代 日後釐訂郵章必兩方顧全决不使民 n l



係拐帶一併拘解裁判所昨經孫裁判長提訊據供 皆由徐州買來奉判將二孩暫留各覓安保到案具 前日均搭奪滬火車來滬被閘北四區廢警查見恐 婦人陳趙氏帶有男孩張才喜方仁帶有男孩惠子

四婦哈佛在英外堂整王月亭唐蘭亭抵單不贖當 原告不到註銷

元小洋一角銅元四十 府請執法科訊明核辦

嚴究 入捕房已不能言語捕頭驗飭將徐車 仁濟醫院醫治一面動探查拿凶手到 前拘拿凶手已逃逸無踪當將受傷人 面旨絕倒地不省人事迨巡街捕知悉 甲里行走突被仇人上前用利斧砍傷

## 招領●小孩●

留養善堂候屬人分別認領 杭至禾郡從禾至滬等語奉判一併拍照 父未遇王供十四歲重固人同叔來申失 季供鎮江人年十四歲父名誰貴來滬尋 男孩季庭生王根生姚金生女孩胡喜的 散姚稱九歲蕩口人因快入輪船來此女 久無人認領昨解裁判所由陳裁判詰問 **炒胡喜供紹與人年十二歲父名安甫由** 在滬南迷途由崗巡先後查獲留局因日

合亟誌謝 作承新新舞台 惠麗戲券四張

# 販帶災孩宜禁

三一天將样一百三十五元如數鐵清 公共公廨早堂家

**靶場事務所辦事亦盡義務等語中**西官核供以黃 黃乃身家殷實之人决無假造鈔票之理且黃在練 爲澈究質之黃祗徐思義律與辯稱此項鈔票係在 票甚多之故而售出之戲劵皆有存根呈開電察惟 費時收下看資其付票之人雖不能指明因收下鈔 譯稱捕房整告黃秉恩係假造鈔票非誤用可比請 票一案即展由捕房將黃解解經關繳員會同美海 **檀查四旅館內演劇助充民國公益抛球練靶以經** 副領事復訊先與中華銀行代表哈華托律師到堂 小錢莊夥張玉成等整黃栗恩混用中華銀行假鈔

銅小洋一角銀表一只當押票三十六 上元之假鈔票一張等一身解送滬軍 一枚另錢十餘 告不到昨經許以判將是案註館矣 被告均住華和服革應翻該所訊斷乃兩次傳訊原 **搴殿員出單程傳後經華洋裁判所長許者繼祥以** 

> 州小孩兒候與五歲小孩六候被潮州人郭樹堂陳 給原告洋三十元外再罰洋八十元充公〇十歲通

訊實判郭發押四年半年陳無干開釋兩小孩習候 昌修價買來運販資由線查獲昨解公堂經中四官 起改員 生髮 縣

門路二百念

### 04650 7.

**您商美最時行控裕新恒報關行夥嚴榮生不理擔** 

徐奉三葥晚九點餘在英租界二馬路 關鍵員會同点裝繙譯官會訊原告代表佛衛律師 到堂請追廣之嚴延莫聽律師諸陵中西官核供判 保用人隔馋章虧空銀二千餘兩一家前日午後經

## 殿交原保護該行買辦吳蝶仙另行起訴歸華案辦 公共公廨晚堂案

南。生烟帶店務實雲整經理發德標虧欠帳洋求

訊不到官判將存捕房保律五十元充公

法會審公堂案

保出候訊昨由老闡捕房中四包辨到堂禀明呂臨 私押同興奮以店戴和尚被捕房拘獲存洋五十元 函致通州民政長的《家屬來案再核〇呂月樵因

不選貨數等情一案亦於前晚提訊奉判黃交保限 以九個月抗清如違提案押追〇孫榮卿控黃慶林 即由公堂將案判結不能任其延宕〇曹小弟因將 **孙解前晚堂亦經提訊原告投案求追曹小弟供求** 方單向李暉龍州押洋二百七十元延不清還被控 寬限官判曹小弟交保着班月披還原告洋三十元 禮拜一復訊核斷倫下次被告再不到案于禮拜三 明日即可回運動爲改期訊斷中四官核供判候下 護稱所存稱豐銀行存於之單據早經呈案應請訊 訊比礙繙譯官到堂觀審梁陳氏延沃沛律師到堂 專婦樂陳氏莊寶玉互控一案前晚堂奉母娶獻提 断莊實法延愛理思律師到堂譯稱被告已赴蘇州

訊迫張供認不諱官判交保限一月交清

公共捕房瑣事

用客帳洋五十四元六角逃逸今始在途遇見扭求 月鮮明帳目理還〇世店主王水典控料張榮泰私 追霸德極供認完借並非私用母献員判交保限一

# 評

侯解解趴究

捐買被巡捕查悉有違租界定章將洪拘斧捕房押 〇洪天榮昨向蓬路荣势各版戶以聚行爲由徵收 稱前日下午被匪拐矢八歲女孩名林弟請爲查緝 住居伯頓路一百七十二號之姚茂甫昨報捕房報

泥軍數逾三萬從前移駐松江而 殷誥誠亦臨別贈言之誼也 陳都督受任工商總長對於軍人殷

多之患漸見端倪願陳都督之妥爲多之患漸見端倪願陳都督之妥爲說兵 假道鎮江顧師長電請逐往南京而 拒之擬駐南翔而南翔拒之今則

布置實踐其言也

●即壬子年二月二十五日 支大洋二

版印告示力是的人 總統行在 版印告示力是的人 總統行在 治愈諸君句日登載實揚並有應 等如者不實色是C作價的單元 Æ.

記是有統衛 一般年氏 公司是有統衛 一般年代

吉長如意 滙 務 叉 五兩三錢七分半六兩零七分半 兩五錢 兩三錢五分 一兩三錢五分 一兩三錢五分 月 十 》 二分 半 一錢二分牛 四皓圖 又 三兩七錢宇二兩八錢 一兩十錢 四兩四錢七分年三兩七錢 四兩四錢七分年三兩七錢 四兩另五分 管好同噴狀萬清名九一四 花男 胞 國 玩 并 官 將 英 氣 施 圖 圖 圖 明 明 圖 通 通 源九紅七趙九月敬誘蕩全仙醫签 遠日海子香子月月計蓮福壽閣子 而圖白燈玉圖紅圖圖池圖圖讀 亦 虹 四兩八錢 四兩八錢 四兩八錢 四兩八錢 四兩八錢 一分半 爾九 A四錢二分半 四錢二分半 七分年 五年中 二
分
半 英牌聽油現貨 帽牌聽油現貨 北路子花 七里花經三十五担每担價銀五百八十兩至五百八十兩至五百六十兩百九十兩百九十兩百九十兩百九十兩百九十兩百九十兩 百三十五兩至一百二十五 者三崎 七亿土意萬萬啓 一百五十千二百次 一百五十千二百次 一百五十千二百四十次 元合下 七錢四分五厘五 七錢四分二厘 六錢四分二厘 担價銀五百六十兩至五金鳳牌頂頭號七里干經 一百七十所 二百七十八兩 二百七十八兩 二百七十八兩 十八兩 十八兩 十八兩 係净盤五 南九錢五 担每担 一兩三錢五 五担每担價銀五百裕飛馬牌頭二三號 十二元六角 一十三兩八錢 紅紅火綠綠綠綠綠綠 大黃福駱電塔 三藍 三三山天雙兵 ▲羊日車羊 鹿鹿字馬船▲鐘牛壽駝短鹿 香港電腦七十三元二之一 印度電池金洋二百九十十 日本電池七十七元八之三 日本電池七十七元八之三 日本電池七十七元八之三 **德國電腦二馬克百分之七十四個月三弗耶百分之三十**九 市面看平米市亦平今到了日五十隻新油機器銷六十四本埠另銷二十隻再戶 分之三十 **分分分分分分分分分** 望平街 同一處 石苗 就是間五水每共條共六借。 就球報股炸鍋勺即計舖內 時場告不四一二為十經地已 輸廠帳簽十百百將華運電投 者格格百三七來里杭 養務和企工工權。 製機 國 聘 輪船 持 西 醫 七來里杭榜據、 安 廣 當 鹽 學 公司 亦 土 業 は、一般人之病多有不肯と、一般人之病多有不肯と、一般人之病多有不肯と、 信 倪 百

優麗或到英界五篇墨以品級有有限 買上等特 公南 協 限公司 壽 齢 全型打工具本公司有職布屬三十六寸十八寸機器四十八架陸十架汽爐架約機及鐵布機器用物俱工程。 以 司 医 日 图 1069 图 10 何**貞珍珠及貴重各件** 交易用金毎扣三釐乙1071 本帳房設在法界密采里內 電燈招牌為廣告中之最妙法因其光彩燦爛屬電燈招牌為廣告中之最妙法因其光彩燦爛屬電燈招牌為面面七十一二號本處樣子房接內可也一應律風二千六百六十號一出57公共租界工部局電氣處啓

正 行廣告

脏

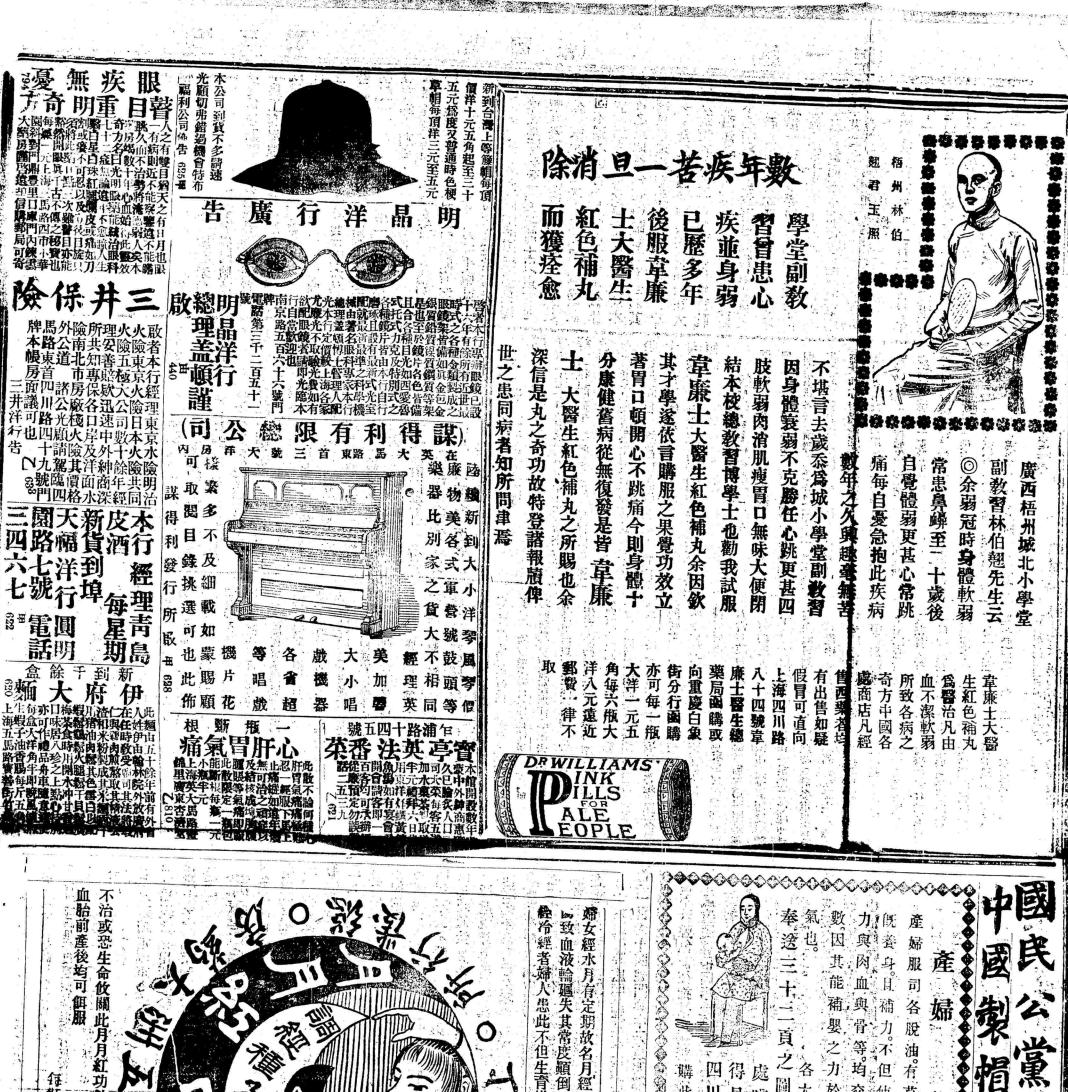
路石路東首除傳單外特再登報學明 廣亦信謹啓 对198 整家之歡迎。荷惠顧除秤格外從豐以客雅意茲定於陽四月十一日即陰 整家之歡迎。荷惠顧除秤格外從豐以客雅意茲定於陽四月十一日即陰 登報鳴謝叱師 "智波在塘街萬源群除泰林永興等啟 对1600 登報鳴謝叱師 "智波在塘街萬源群除泰林永興等啟 对1600 日將賠駁銀如數收領足見該乡司了本充足辦事可靠祇領之除侍

原或天右

**各人者作此丸糖**能治之天下 **以随期而腹痛或久年閉經乾** 大下婦人無不生實之理凡人 有婦科。眞白鳳丸每盒

以此丸総第一神故云。 一文見奇功本主人存心為世不致高其價值單科每丸一角 一分必俟經期有准則一紫而得矣此丸調理經期或先或後 無力。 上牙痛散五分化痰止咳丸二角

年蘭奉存皇





潤髮油 香肥皂 刷 婜 Ÿ

元

毎打十元

先髮膠 爱刀 椅 皮 洋剃刀 推髮器 水 銅杯子 子 子 砥 龍 號五念面劃香品一路馬四海上所發壯總 汀 裕 信 七〇二〇、〇四九五碳電 八九四一話電 (文分取不程章細群題後) 行非論信頭碼一口漢設分

鏡眼鼻離全完良改種各造今



注 明

路五十三號茂

寄至上海

油須認明

九金 巴其號者及水後學種本 號隆在特價接歸雜香沙室絹號 万街河班格洽駕貨油各扇扇事 55六南佈外可臨賜頭色結毛游 15十路告克也本顧腦香扇扇各

明 聲 店 盤 此透與協順前記盤另順界啓 協學恐協順性各別項有烟四番 順明未順前來一 與他紙華上 惠1週惠東帳是一端統古德海 記1週惠東帳是一端統古德海 記1知記理目與自屬府上路美 記1分記理目與自屬府上路美

海角本黨。 等海內各界熱心實助表 小政綱以達國利民福之 與國際企業國際 與國際 **河地** 之目的公學 大學 大學

公

司

詩

在煊里伍

常政黨領人都外貨

福爾康里原是四個語用特望諸君學

服 司

各脫

油。有

天

否

能

血 H

等。均

受產

其 益。至

孕

玲。且

他 名

乳

Į

金足會

大 於 交 使.

**洲** 小 母 不 業 腹

均有出售

果 日服

大 在

成"於

人。赤

之先。利本既

有

文。但

**來** 函

索

PATE SAIN

趣 談

The state of the s

藥雅尙繁華好爲花相施行專制壓倒羣。。。。。。。。。 芳侵奪月由獨消艷福於是桃慚梅怨遺 年粉黛之羞蕙歎蓮愁抱萬古風流之 ▲百花共和聯合會宣言書 。(淚墨)

3

T

酉

料

鏡

里昂一省爲法國要區對於刑事犯最爲**似**重凡獄 囚之上絞首臺者於三日前必先將犯罪始未詳細 測其深度自三十尺至四十尺 阿非利加沙漠最多著名世界近有好奇之士前性 ••••••• ▲法國愼重刑事犯

▲戲擬湖南女生県請剪髪會文件

可以惜陰者此其二也不飾不見一可以惜陰者此其二也不飾不見一 胡爲鑄此錯作合先已乖俗儒佟夫綱妻道日益卑。。。。。。。。。。。。。 女父機事實爲女物光輝一體一腿斷珠淚盈吾懷 **妾个避賢路去去從此**辭須東遂殞命蛻潤身如遺 無屍入悲痛傷痕何纍纍輾轉詰因由馋婢咸獻唏 父母得開之賦汗相幹馳昔爲掌上珠今賸陰家屍 回頭語狂大妾行諒無虧顧君續佳偶故劍不足思 忍死謝姑恩見今長別離新婦他日來勝見十倍奇。

版

。謀桑梓

▲彩鳳隨鴉飛爲曾盟此作 留 聲 機 有序

(縅石)

備載於所定罪案之字句間要令本人簽字存貯

阿姑倉卒臨悔痛無由追狡並亦趙床涕淚落漣洏 · 帝之稱· 知此二先生之稱爲孰優孰劣 律改稱先生吳俗稱妓女亦稱先生吾不

曾成此忌襄助大會不勝激切感疇之至。。。。。。。

粹女學生問永祺謹取 會章列下 ▲孰優孰劣



前滬都督出示云所有大人老爺之稱 較南市爲多吾不知此二地爲孰優孰劣 是直欲殺老夫耳吾焉得不哭。 0000 0 能博古未能通今耳



孰·國·

傳產問題中國向例惟男子得受祖宗遺產。 男女平權問題十則•••• (心如

Ĥ

穿舊軍•

服。

一女公子*穿布表* 

女貞樹成株霜雪冬不摧其上有家禽啼血朝夕哀 安得伸女體飛此風俗頹幽幽女貞花傍女慕門問 柴加盆水稻死即馬矢理填寬雜落鬼逼迫鹽泉口 世人慎擇壻惟無鳳幽儕 相 處 完

近觀報紙而北市之盜賊及暗殺案等反 南市巡警不及北市巡捕之嚴密探査 (愚亭) 人所設于

城之時天兩之日道路亦可謂淸潔••• 不知北市租界地天雨之時較城外 北市至南市之行人皆曰不便反謂 地為· 至。 者無 未.



之地為東吳所必母昔關雲長尚不能守今避 對太息甚且痛哭流涕人問其故則哽咽言曰 淚蒸生日侍衛公能談三國自**是出色當行** 人物。 老。 荊州 • 相



客有遊風流地獄而得再生者向余述其。。。。。。。。。。。。。。。 ● 知識遊風流地獄記 (樓) 說 場 B

字外國服及本國網假者為高 此二穿衣者為熟優孰劣 中國人所設之學堂於清明節放假 貴吾不知• 為卑暖 数天.

否宜一律納稅

建基令男女平權則淡產廢如何派分

于吾中國學生爲孰優孰劣 生反無歸家掃墓之權吾不知此二 中國學堂清明放假後始得出學而 所為清明者也愚事憶之今其聖誕在我 世學生可得歸家掃墓及省親我中國人 此節爲紀念租先之紀念節乃觀外國 中國之學堂以耶穌爲紀念無 時·彼 節·學·

祭掃何所適從

同在剪除之例

八爲育嬰問題女子有隱孕及哺乳之累勢不能與。。。。。。。。。。。。。。。 七爲嫁娶問題男子續娶禮所固然女子再醮例亦。。。。。。。。。。。。。。。。。 即其功最巨而對於現在之國民則負擔宜輕試明子一律操勞然則女子爲造就將來之新國民 問子女之對於父母有無輕重 。cooooooo 同時有多夫公妻之就是否可行 不禁然每有一男而同時有多妻者則一女能否

在等人均用男子今男女平權則此等職司應否 「「為執棄問題中國向例官員辦公及店夥傭工營 其今既平權則服制應如何更定 。 為妻之父母喪則持最輕之服輕重騷殊不平殊為服制問題女為夫之父母喪則持最重之服壻

D 手推之客**墮入其中大驚而醒方**知再 客入客見洞內深黑逡巡不敢入其人以。。。。。。。。。。。 還家乞示迷途其人曰可導引至一洞命

一關於潰產之囑瞀其稅契法傳子者與傳女者是 0 0 0 所見云客於病劇時朦朧 問見有似質相

**首例**所生子女則悉從父姓令男女平權則子女四為姓氏問題緬甸民族所生子女悉從母姓中國 父母祖父之父母爲曾祖父母祖母之父母亦爲 女平權則父之父母爲祖父母母之父母亦爲祖 為祖宗祭祀中國向例晉祖高祖均惟一人今男 為曾祖父母者八人爲高祖父母者十六人春秋 

